災害時活用井戸の整備費を補助します

地震等による災害が発生し、水道施設が使用できなくなった場合に、トイレなどに使う生活用水を確保するため、**町会(自主防災組織)が整備する井戸**又は**湧水**に対し、補助金を交付します。

● 補助対象経費

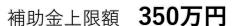
災害時活用井戸本体及び付帯設備の工事に要する以下の経費

停電時でも利用 できると安心!

- ① 対象工事に必要な事前調査費
- ② ボーリング工事費、取水管工事費、井戸ポンプ設置工事費、 安全対策工事費
- ③ 既設の井戸等の経年劣化及び事故等に係る修繕費
- ④ 既設の井戸等の水の汲み上げ性能の向上や水の配給作業を効率化させるため の**改修費**
- ⑤ 対象工事を実施する上で必要な**工事監理費、資器材費**(電動ポンプに使用するための発電機の購入費を含む。)、**機材運搬費**及び**清掃費等**

● 補助金額

災害時活用井戸1箇所あたり、補助対象経費の100分の95



※費用負担の例:対象工事費200万円の場合



自己負担 **10万円**

対象工事費 200万円

補助金

190万円

● 交付要件

- ① 井戸等の完成後に**羽咋市災害時協力井戸登録事業に登録**を行う予定としているもの(既に登録しているものも含む)であること。
- ② 関係法令に抵触しないものであること。
- ③ 補助対象経費が15万円以上であること。
- ④ 補助金の申請は、各町会単位につき災害時活用井戸**2箇所を限度**とする。

① 事前相談

書類作成

王 一業者

③ 契約締結

施工

④ 支払い ※

② 認定申請

· 認定申請書

町

- ・施工場所の位置図
- ・対象工事の設計図
- ・対象工事の見積書の写し及び 工事費内訳書

习习

咋

- ・工事実施前の写真
- ・土地所有者の同意書 (申請者と土地所有者が異なる場合)

認定決定

⑤ 交付申請

- · 交付申請書
- ・工事請負契約書等の写し
- 対象工事の完成図書 (工事の実施がわかる書類及び写真等)
- ・領収書等の書面

確定通知

⑥ 交付請求

· 交付請求書

補助金支払

※代理受領制度が利用可能です

代理受領制度とは、申請団体が事業にかかった費用から、補助金額を差し引い た金額を施工業者に支払い、羽咋市が施工業者に直接補助金を支払う制度です。 【制度を利用するためには、申請団体から施工業者への委任状が必要です。】

お問い合わせ先

羽咋市産業建設部 生活安全課地域防災係 〒925-8501 羽咋市旭町ア200番地 TEL: 0767-22-7176



市ホームページはコチラ